

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
 施策 子育て環境の充実
 基本事業 地域子育て支援の充実

事業名 **子育て支援センター管理運営経費**

[5082]

部名	健康福祉部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	子育て支援室保育課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 子育て支援センター「すくすく」
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理を適切に行う
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 子育ての不安等を相談する場や保護者同士及び児童の交流の場としての子育て支援をする。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	開設日数	日	244	246	248	246
活動指標2	子育て支援事業開催件数	件	305	308	321	308
成果指標1	年間利用者数	人	10,183	9,909	8,721	10,168
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	3,472	3,627	3,520	3,161
正職員人件費 (B)		千円	2,094	2,090	2,075	2,082
総事業費 (A) + (B)		千円	5,566	5,717	5,595	5,243

費用内訳	
21年度	報酬 1,124千円、旅費 10千円、需用費 913千円、役務費 128千円、委託料 1,235千円、使用料及び賃借料 84千円、備品購入費 26千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	子育てに対する環境の変化・社会の変化に伴い、子育ての不安等を相談する場や保護者同士及び児童の交流の場等の子育て支援に対するニーズが高まっている。
--------	--	-------------	--

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
 妥当である
 妥当性が低い

理由・
 根拠は？

子育て中の保護者の交流の場を提供することによって、安心して子育てができる環境を市で整えることは妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
 貢献度ふつう
 貢献度小さい
 基礎的事務事業

理由・
 根拠は？

子育て情報の収集や相談など、子育て支援の環境充実が図られる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
 どちらかといえばあがっている
 あがらない

理由・
 根拠は？

「もいのこ」「ゆうあい」の利用者が増え、分散されて利用者は多少減ったものの、同じ悩みを持つ親同士が集まれる場所は今後も必要である。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
 成果向上余地 中
 成果向上余地 小・なし

理由・
 根拠は？

「もいのこ」「ゆうあい」と連携の強化を図り新たな事業の展開や積極的PR活動を行うことで利用者増が可能である。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
 ない

理由・
 根拠は？

燃料費・光熱水費の単価が上がる中、利用件数当りのコストも低く抑えられておりこれ以上の削減は難しい。
 また、施設も開設から7年が過ぎ、施設や物品の修繕がこれから益々必要となっている。